

ポールシート

電柱立替え工事で割込み建柱を行う時、電柱頭部に取り付け、接地短絡事故を防止します。

材質はE.V.A.のため柔軟性があり、作業が容易です。

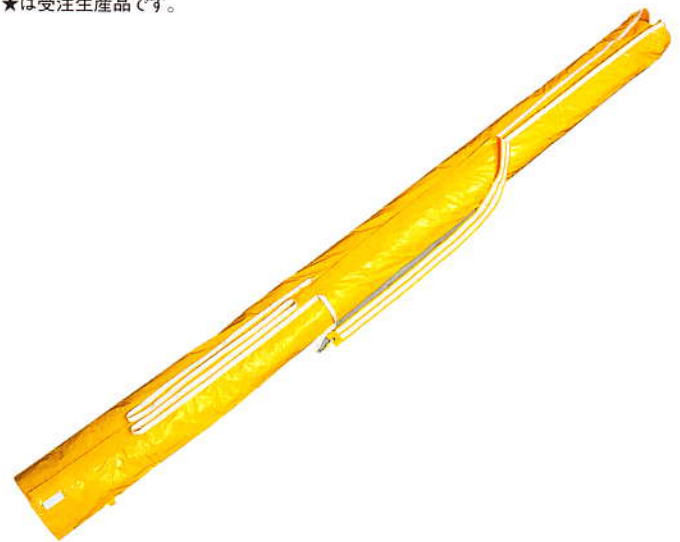
(使用電圧7,000V以下・試験電圧15,000V/1分間)

商品コード	型式品番	名称	仕様(mm)	重量(g)	梱包数	備考
01050001	YS-430-01-01	E.V.A.	巾410×高さ4,500	3,560	5	2mm厚・紐付



商品コード	型式品番	名称	仕様(mm)	重量(g)	梱包数	備考
01050002	YS-207-05-01	2段式	上部(本シート)高さ4,500	11,500	-	-
01050003			下部(補助シート)高さ3,000			
★01050008	YS-20	販売中止		-	-	-
★01050009						
★01050010						

★は受注生産品です。



<p>1. 表示</p> <p>ポールシート</p> <p>上図のようにポールシートの一端に太さ5mmの黒い斜線が両面に表示してある。</p>	<p>4. 巻き付け</p> <p>電柱の下部に向かって隙間のないように重ね巻きする。</p>
<p>2. 巻始め(1)</p> <p>ポールシート</p> <p>コンクリート柱</p> <p>黒い線をコンクリート柱の頭部に沿うように右巻に巻く。</p>	<p>5. 頭部防護</p> <p>ゴム紐</p> <p>S管フック</p> <p>ポールシートの先端を上図のように引張りながら電柱の末口が完全におおわれるように折り曲げる。</p>
<p>3. 巻始め(2)</p> <p>ポールシート</p> <p>ポールシートを1巻きまいたところで表面と裏面の線が一致するようにする。</p>	<p>6. ゴムひもの巻き付け</p> <p>そのままゴム紐をポールシートの巻方向と逆方向に巻き付ける。</p>

<p>1</p> <p>マジックテープ</p> <p>下部シート</p> <p>上部シート</p> <p>建柱現場に運ばれた電柱に、既設装柱の高・低圧線の間隔を考慮し、下部シートを巻き付け、さらに上部シートをかぶせ、マジックテープ部分が密着するよう良く押さえる。</p>	<p>4</p> <p>上部シート</p> <p>下部シート</p> <p>建柱完了を確認後、作業者は足場ボルトを取り付けつつ下部ポールシートを開きながら昇柱する。</p>
<p>2</p> <p>マジックテープ</p> <p>下部シート</p> <p>上部シート</p> <p>ポールシートについているロープを、シートの上に沿ってセットし、ロープ末端を固定する。(防護完了) なお、既電線路に建て替え柱が接触しそうな場合は、前もってポリ管を挿入しておくこと。</p>	<p>5</p> <p>ロープ掛け</p> <p>下部シート、上端まで昇った作業者は下部シートを全部開き、ロープ掛けにロープを掛けてゆっくり下に降す。</p>
<p>3</p> <p>建柱車により建柱開始。既設電柱の障害物に注意しながら建柱する。</p>	<p>6</p> <p>上部シートに取り付けてあるロープをはずし、下へ引張るとシート部分が頭部より開く。</p>